

貸借対照表

平成26年12月31日現在

クラレトラベル・サービス株式会社

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
I. 流動資産	576,599,178	I. 流動負債	196,981,287
現金及び預金	16,636,234	買掛金	46,587,136
売掛金	39,549,167	リース債務	1,195,236
貯蔵品	79,105	未払金	26,312,954
繰延税金資産	11,704,000	未払費用	8,118,000
未収入金	9,042,342	未払法人税等	76,163,600
預け金	499,595,330	未払消費税等	18,342,024
貸倒引当金	△ 7,000	預り金	8,262,337
		賞与引当金	12,000,000
II. 固定資産	114,817,952	II. 固定負債	11,417,976
1. 有形固定資産	2,196,878	リース債務	1,071,576
工具器具備品	97,978	退職給付引当金	10,346,400
リース資産	2,098,900		
2. 無形固定資産	27,980,790		
電話加入権	138,306		
営業権	9,222,484		
ソフトウェア	18,620,000		
3. 投資その他の資産	84,640,284		
長期前払費用	1,159,623		
差入保証金	7,500,000		
繰延税金資産	3,735,000		
その他投資	72,245,661		
		負債の部合計	208,399,263
		【純資産の部】	
		I. 株主資本	483,017,867
		1. 資本金	20,000,000
		2. 利益剰余金	463,017,867
		(1) 利益準備金	5,000,000
		(2) その他利益剰余金	458,017,867
		繰越利益剰余金	458,017,867
		(うち当期純利益)	132,034,083
		純資産の部合計	483,017,867
資産の部合計	691,417,130	負債及び純資産の部合計	691,417,130

個別注記表

クラレトラベル・サービス株式会社

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 個別原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。

(1)有形固定資産(リース資産を除く)

工具器具備品 定率法

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用している。

(2)リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係る資産 リース期間を耐用年数とする定額法

(3)無形固定資産

ソフトウェア 定額法

営業権 定額法

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については個回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(2)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額のうち、当期負担分を計上している。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

【貸借対照表に関する注記】

1. 有形固定資産の減価償却累計額

4,740,622 円

以上